

国際学術シンポジウム「グローバル時代の日本研究」
～オンライン時代の越境する言語と文化～

主催：城西国際大学

日程：2022年8月6日（土）、7日（日）

会場：城西国際大学東金キャンパス Webex を利用したオンライン開催

出席者：日中連携大学院（卒業生・在学生）、協定校教職員、本学教職員、本学学生

事務局：国際人文学部・人文科学研究科担当事務室、国際課

プログラム：

8月6日（土）

- 午前（10時30分～12時00分）

開会挨拶：城西国際大学 学長 杉林 堅次

招待講演：大連外国語大学 教授 陳 岩

テーマ：中日文化の融合点を求める——芭蕉俳句の翻訳を巡って

全体進行：研究科長 芳賀 浩一

- 午後（13時30分～16時30分）※パネリストの敬称略

パネル・ディスカッションⅠ

「国境と言語と時空を超えて」

13：30～15：00 / 発表各20分+ディスカッション10分

進行役：魚住明代

パネリスト（発表順）：杜鳳剛、王秋菊、ヒダシ・ユディット、芳賀浩一

- パネル・ディスカッションⅡ ※パネリストの敬称略

「日本研究（言語と文化）の過去・現在・未来と新時代におけるJIUの役割」

15：20～16：30 / 発表各20分+ディスカッション10分

進行役：板井美佐

パネリスト（発表順）：陳岩、劉利国、倉林真砂斗

8月7日(日) 9時20分開始

全体司会：研究科長 芳賀 浩一

会場①：※発表者の敬称略

A	日本語教育①	進行：板井美佐 ▶9時30分～10時30分
	王譔翹	中国の大学における「日本語言語学概論」授業に対する教師の捉え方 －担当教師へのアンケート調査を通して－
	王婷婷	日本語専攻生の動機減退のスパイラルがどのように形成されているのか －ある理工大学の学習者を対象に
	趙志麗	ナラティブ的探求で探った女性中堅大学日本語教師の直面する課題

A	日本語教育②	進行：林千賀 ▶10時40分～12時20分
	李遠	オンライン授業と対面授業を組み合わせた日本語教育について
	由天舒	中国の大学における「IT+日本語」専攻の大卒生のキャリアに関する 考察－複線経路・等至性モデル(TEM)による分析を通して－
	齋藤貢	これからの介護日本語教育 －現場に求められる人材育成にむけて－
	高木美嘉	アカデミック・ジャパニーズの授業デザインに関する理論的考察 －「Inquiry Based Learning (探究型学習)」を基底に－
	林千賀	JIUの「つながる」日本語教育の実践研究 －オンラインチュートリアルを例にして－

A	社会・文化	進行：長尾宗典 ▶13時30分～15時40分(休憩10分含)
	安然	現代日本における自殺行為と関連する宗教的要因の分析
	王玉紅	俳画における「大俗」と「大雅」
	曹美蘭	中国社会における朝鮮族女性のライフコースとジェンダーの現状
	曹陽	明治末期・大正初期の漢字論争 －『東亞研究』ローマ字反対特集号を中心に－
	林玥秀	映画共同製作という日中文化交流モデルに関する研究 －「異文化間協働階層モデル」による構造分析の視点から－
	王媛	中国人大学生が持っている文化への自信に与える影響要因についての 研究－異文化の視点から見る

会場②：

B	翻訳・通訳	進行：宮偉 ▶9時30分～10時30分
	胡小春	目的論による日本語の法律文書の中国におけるローカライズの研究 —モデル化ストラテジーを中心に—
	何志勇	形式的等価に基づく短歌の漢訳
	孫玉婷	翻訳に影響を与える諸要素の研究 —日・中『共産党宣言』最初の全訳本を例に—

B	近現代文学	進行：渡邊拓・芳賀浩一 ▶10時40分～12時20分
	劉小霞	「桜の森の満開の下」における語りの設定と主人公に与えられる呼称
	羅麗傑	石垣りん詩作品にみられる自然へのまなざし
	王晶・閻煥娥	「推し、燃ゆ」における疎外された若者の生き方
	趙幗君	エコクリティシズムの視点から読む安部公房の『魔法のチョーク』
	刘小伶	原型・叙事・構築—『アマノン国往還記』と『鏡花縁』における女護が島のフェミニズム思想研究

B	対照言語学	進行：吉田朋彦・李穎清 ▶13時20分～15時50分（休憩10分含）
	劉世琴	中日における「鯉」の語義変遷及び交流
	曹金波・張源元	日本国会会議録におけるオノマトペの使用実況とその考察 —語末促音型を例に—
	由志慎・曹永傑	「一人のN」と“一个/一位N”に関する対照研究
	王書睿	フェイスの観点からみた日中「断り」の意味内容 —勧誘、依頼に対する「断り」の理由を中心に—
	劉寧暉	クレル構文の拡張メカニズムに関する認知的考察
	芦英順	日中移動動詞「行く」と“去”の対照分析—認知意味論的視点から—
	姜曉紅	動詞述語の行為項の省略と非省略について —日本語文章とその中国語訳文の対照分析を通して—

16時00分：閉会式

講評：陳岩、杜鳳剛、劉利国、王秋菊、倉林眞砂斗

閉会挨拶：城西国際大学 学長 杉林 堅次